

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 あまて	事業所番号	2606-614305-6
住 所	京都舞鶴市朝代 1-1	管理者名	駒井克洋
電話番号	0773-60-8499	対象年度	R5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 まなびあむ1階ビストロ&</p> <p>実施日程 令和5年4月～3月</p> <p>施設外就労の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開店準備、配膳、片付け ・接客、レジ対応、ケーキ梱包 ・調理補助 <p>利用者数:2名～3名</p>	<p><活動の様子></p>  <p>(来店したお客様へいらっしゃいませと声かけをしているOさん)</p> <p>飲食店営業の作業を細分化し、障害特性に合わせて作業を分担している。</p> <p>主な作業としては食器洗い、レジ接客、調理補助の3パート。</p>
<p><目的></p> <p>(地域連携活動のねらい)障害者の特性を理解して頂き、その方に合った支援を学ぶ</p> <p>(地域にとっての意義)障害者に対して理解が深まり行政の役割を学ぶ</p> <p>(対象者にとっての意義)新たな職種との交流を通しての学び</p>	
<p><成果></p> <p>(地域連携活動のねらい)障害者としてではなく仲間として支援して頂いた。</p> <p>(地域にとっての意義)障害者一人一人に対して手厚い支援がなされていることを学ぶことができた</p> <p>(対象者にとっての意義)新たな職種との交流ができ、障害者という偏見なく接してくれた。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>(連携した結果に対する意見ならびに評価)</p> <p>障害がある利用者の真面目に作業に取り組んでくれる姿勢には目を見張るものがあり、個々の障害特性に応じた得手不得手があることで長所を伸ばせる支援をするように心掛けた。</p> <p>今まで障害者と共に働いたことがなかったが、障害者のための事業所や行政の役割を学びことができた</p> <p>(今度の連携強化に向けた課題)</p> <p>障害特性も十人十色であることを理解し、障害で区別することなく一人一人の細やかな支援や作業の細分化が必要であり、その支援方法と事業活動での生産性を担保すること。</p> <p>障害者の作業性や支援方法だけではなく、障害者本人に明るく楽しく仕事をしてもらおう環境づくり</p>			
連携先企業名	株式会社ツクヨミラシ	担当者名	片岡 健一